

令和3年度みどりっちプラン（緑区区政運営方針）（案）

に対する意見募集の結果について

1. 回答件数

6件

2. 意見募集結果

問1 緑区では毎年度区政運営方針を策定し、その方針に基づき事業を実施しています。
あなたは区政運営方針をご存知でしたか？

回答	回答数	割合
知っていた	3	50%
知らなかった	3	50%
無回答	0	0%

問2 この意見募集はどのような手段でお知りになりましたか？

回答	回答数	割合
広報なごや緑区版	1人	17%
区役所、図書館などの区内官公所	4人	66%
緑区のホームページ	0人	0%
みどりっちのFacebook	0人	0%
その他	1人	17%
無回答	0人	0%

問3 区政運営方針をお読みになって、ご意見・ご感想がありましたらご記入願います。

自由意見総数 12件

- ・避難所開設訓練では、通り一遍のことをやっているだけなので、もっと実践に即したことをやれないものかと思う。
- ・窓口対応はとても良い。フロアサービスも直ぐにこちらを見つけて窓口を教えてくれ、案内してくれる。
- ・緑警察署の防犯講座、緑消防署の防災講座を学区で年に1~2回は開催してほしい。
- ・非常に良いと思います。
- ・道路樹木伐採後跡地は、低木樹を植栽するのが良いと思います。
- ・市民向け健康講座や生活習慣病に関わる対応等、医師、看護師等を派遣して学区で実施しては？

- みどりっちプランは各戸に配布されているのか？
- 多世帯交流の「くつろげる場」は、緑区ではどこに？
- 子供の防犯に対しての具体的な対策など、もっと教えていただきたい。
- SNS、YouTubeなどのトラブル対策（いじめや犯罪に巻き込まれない方法など）。
- 地域による見守りについて、民生委員や児童委員活動、ネットワークづくりはどのようにされているのか？

一軒一軒を訪問して挨拶をする方法もあるが、オートロックマンションが増える中で訪問すること自体がしにくくなっているが、このことについて自治体はどのように考えているか？ 又、個人情報保護の面でもとらえる必要がある。

地域のつながりの場づくりを交流の場としてとらえ、人との協力で“孤独死”を防ぐ取り組みを多様な場で創り出す必要があるのではないか？

- このプランを見ていると、“もっと～します”という言葉が多いが、地域住民の心の中に入った活動内容が職員に必要とされるのではないのでしょうか？

問4 あなたの性別、年齢をお教えてください。

(1) 性別

回答	人数	割合
男性	4人	67%
女性	2人	33%
無回答	0人	0%

(2) 年齢

回答	人数	割合
10代以下	0人	0%
20代	1人	17%
30代	1人	17%
40代	0人	0%
50代	0人	0%
60代	0人	0%
70代	4人	66%
80代以上	0人	0%
無回答	0人	0%

3. 主な自由意見および区公所(署)等の取り組みや考え方

区政運営方針についていただきましたご意見（原文を要約）とそれに対する区公所（署）等の取り組みや考え方を公表します。

ご意見	区公所(署)等の取り組みや考え方	担当区公所(署)
避難所開設訓練では、通り一遍のことをやっているだけなので、もっと実践に即したことをやれないものかと思う。	地域の皆さまのご意見を伺った上で、地域の実情に合わせた訓練内容となるよう検討してまいります。	総務課
<ul style="list-style-type: none"> ・緑警察署の防犯講座、緑消防署の防災講座を学区で年に1～2回は開催してほしい。 ・SNS、YouTubeなどのトラブル対策（いじめや犯罪に巻き込まれない方法など）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑警察署並びに緑消防署に防犯・防災講座の学区での開催に関するご意見があったことを伝えてまいります。 ・SNS や YouTube などのトラブル対策について、青少年育成区民大会やキャンペーンなどの場においてチラシを配布するなど、今後もあらゆる機会を通しまして、広報・啓発を行ってまいります。 	地域力推進室
道路樹木伐採後跡地は低木樹を植栽するのが良いと思います。	街路樹撤去後の植栽につきましては、歩道の幅などの条件により対応が異なりますので、緑土木事務所までご連絡ください。	緑土木事務所
市民向け健康講座や生活習慣病に関わる対応等、 医師、看護師等を派遣して学区で実施しては？	保健センターでは、地域の高齢者サロン等に保健師、管理栄養士、歯科衛生士等を派遣する「地域サロン活動等支援事業」を実施しております。今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況も踏まえながら実施してまいりますので、是非ご活用いただければと存じます。	緑保健センター
多世帯交流の「くつろげる場」は、緑区ではどこに？	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブや高齢者サロンがあります。 【福祉課】 ・（高齢者、子ども、子ども連れの方など）どなたでも、コミュニティセンターや集会所、個人宅などで、地域のみなさんが気軽に集まって、お茶を飲みながらおしゃべり、楽しく過ごすことができる、たまり場（ふれあい・いきいきサロン）が、区内に多数ございます。詳しくは、緑区社会福祉協議会ホームページ内にごございます、たまり場一覧（マップ）をご覧ください。 ※紙面ご希望の方は、区役所等でも手に入れることができます。 【緑区社会福祉協議会】 	福祉課 緑区社会福祉協議会

<p>子供の防犯に対しての具体的な対策など、もっと教えていただきたい。</p>	<p>子どもの防犯に対しての具体的な対策といたしましては、交通指導員による防犯のお話や寸劇、緑警察署の署員によるお話しなどを直接小学校に出向いて行っております。また、「なごやっ子あんしんメール」、「パトネットあいち」などのメール配信アイテムによる不審者情報などを保護者の皆さまにお知らせして防犯対策に役立てていただいております。あわせて、あらゆる機会を通しまして、青パトによる広報・啓発を実施しております。</p>	<p>地域力推進室</p>
<p>地域による見守りについて、民生委員や児童委員活動、ネットワークづくりはどのようにされているのか？ 一軒一軒を訪問して挨拶をする方法もあるが、オートロックマンションが増える中で訪問すること自体がしにくくなっているが、このことについて自治体はどのように考えているか？ 又、個人情報保護の面でもとらえる必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にによる見守りは、名古屋市の民生委員による「ひとり暮らし高齢者をあたたかく見守る運動」が40年以上続いていて、65歳以上の一人暮らしの方や75歳以上だけの世帯を地区担当の民生委員が各戸訪問して見守りを続けています。市も、高齢者実態把握調査を民生委員に依頼すること等で個人情報保護との整合性を取りつつ訪問を支援しています。不在等で対面できなかった場合には、ポストにメモを残して後日の連絡をお願いする等、各委員が工夫して訪問を行う努力をしています。 ・子育て世帯の見守りとして、児童委員に「赤ちゃん訪問」をお願いしています。第一子誕生の世帯に児童委員が訪問し、子育てにかかる様々な案内や、子育て不安等の相談を受けたりしています。また、保健センターの新生児訪問とも連携して、地域全体で子育てを見守る仕組みを作っています。その他、学区ごとに児童委員等による子育てサロンがあり、子育てに不安を抱いたり強い関心のある保護者が参加され、地域との繋がりを形成しています。 	<p>民生子ども課</p>

<p>地域のつながりの場づくりを交流の場としてとらえ、人との協力で“孤独死”を防ぐ取り組みを多様な場で創り出す必要があるのではないかな？</p>	<p>地域支援ネットワーク協議会に参加し、地域による見守りのネットワークづくりに関わっています。</p> <p>高齢者へ訪問を行っている高齢者福祉相談員が、民生委員と連携をとっています。また、高齢者へ訪問する時に、名札を示し、区役所から来たことを分かるようにしています。なお、不在の時は区役所への連絡先を書いた手紙をポストに入れてあります。</p> <p>老人クラブの見守り活動を支援し、“孤独死”を防ぐ取り組みを行っています。緊急時にまわりの方や関係機関がすみやかに連携できる「緑区あんしんカード」を、ひとり暮らし高齢者に配付し、“孤独死”を防ぐ取り組みを行っています。</p>	<p>福祉課</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・みどりっちプランは各戸に配布されているのか？ ・このプランを見ていると、“もっと～します”という言葉が多いが、地域住民の心の中に入った活動内容が職員に必要とされるのではないのでしょうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・各戸配布はしていませんが、概要版につきましてはコミュニティセンターに配布用並びに閲覧用を配架させていただいており、区役所始め区内公所に配布用をご用意しております。本編につきましては web にていつでもご覧いただけます。 ・地域の皆様のご意見やニーズをお聴きしながら、さらなる区民サービスの向上に取り組み、信頼される区役所となるよう努めてまいります。 	<p>企画経理室</p>